

奥順の結城紬展

2020年4月25 [土] - 27日 [月] 10:00 - 18:00 *最終日は17:00まで

会場：ライトボックススタジオ青山



奥順の結城紬展

ユネスコ無形文化遺産登録10周年記念

2020年4月25日[土] - 27日[月] 10:00 - 18:00 *最終日は17:00まで

会場：ライトボックススタジオ青山

ご挨拶

2020年、結城紬はユネスコ無形文化遺産の登録10周年を迎えます。

今までたくさんのお客様に支えて頂きながら、記念すべき年を迎えられたことに心より感謝しております。

弊社は、物づくりの環境が激変する中で後世に結城紬を残すことを使命に、

つくり手と共に歩み、お客様に喜んで頂ける結城紬を作れるよう真の美を追及しながら歩んで参りました。

ユネスコ無形文化遺産登録10周年を記念して、創業以来初めて奥順主宰の結城紬の展示会を東京・青山で開催いたします。

産地のつくり手と共に、この日の為に渾身の新作を作り上げました。

2000年の歴史の中で受け継がれてきた今の結城紬を是非ご覧ください。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。

奥順株式会社 専務取締役 奥澤順之

日替わりトークイベント *各日 10:30 ~ 14:00 ~ / 各回 30分程度

25日[土]

山内 咲子氏 『結城紬の作家として』

プロフィール

昭和48年大塚テキスタイルデザイン専門学校卒業
東京吉忠デザイン企画室勤務2年を経た後、結城の
服部節郎紬工房にて26年間、製織に従事する。その
間、二百亀甲細工総柄など、技術的に最高峰の反物
を手がける。後半10年のうちに下拵えの技術も修得。
独立し、平成14年伝統工芸士に認定される。緋作り、
染色の技術も修得し、デザインから織り迄を一人で
こなす。分業を主とする結城の産地では稀有な職人
・作家。

26日[日]

田中 茂梨氏 『草木染めの世界』

プロフィール

昭和15年1月1日東京生まれ。父親の仕事の影響で
幼少の頃から染色工芸品に親しむ。長い間、自分の
理想とする織物を探求し続け、糸・製法・風合いなど
全ての工程が手仕事でつくられる結城紬にしたいに
見せられる。そして、独学で本場結城紬の製作技術
を習得。天然素材の真綿糸、そして手仕事だけで
つくられる結城紬なので、染料も天然のほうが合う
と考え、草木染の研究を重ね、現在までに、本場
結城紬の草木染ならではの奥深い作品を発表する。

27日[月]

森 肇氏 『緻密な緋の世界』

プロフィール

昭和34年8月茨城県生まれ。本場結城紬の機屋
を継承するため高校卒業後に緋括りを父親より
学ぶ。緋の製作技術・下拵らえの技術に42年
従事しながら、地機による製織技術も習得する。
平成7年に伝統工芸士に認定される。これまでの
生活に合った結城紬の可能性を日々探求し続けて
いる。

アクセス

ライトボックススタジオ青山

東京都港区南青山5丁目16-7

東京メトロ 千代田線、銀座線、半蔵門線、表参道駅
B1出口より 徒歩約8分

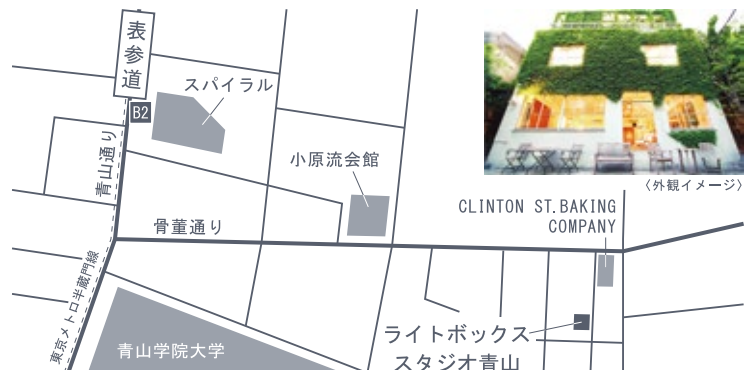
つむぎの館 / 結城 澤屋

〒307-0001 茨城県結城市結城12-2 Tel : 0296-33-5633

<http://www.yukitumugi.co.jp/>

<https://www.yukisawayaya.com/>

* ご来場の際は、こちらを受付にお渡し下さい。



* 晴天時は喫茶スペースも御用意させて頂く予定です。